

アグアスだより

2014年9月号

日本人学校における特別支援教育

日本人学校では、子どもたちやご家庭をサポートできる特別支援の体制を整えています。お子さんに何らかのつまずきがあるのではないかと気付いたときは、早いうちに専門機関等に相談し、場合によっては診断を受けておくことが望まれますが、海外に暮らすご家庭にとってそれは簡単なことではありません。ですので、いつでもお気軽にご相談ください。以下に、特別支援教育において、ご家庭で大切にしていきたい点について述べます。

1. 愛情のメッセージを絶やさない

保護者は、時には叱ったり、厳しく接したりすることが必要ですが、その場合でも「私は貴方が可愛くて、好きで、誰よりも愛している！」というメッセージを絶えず送り続けることがとても大切です。

2. 子どもとの信頼関係の確立

子どもの困難を克服していくためには、子どもと信頼関係を築き上げ、一緒になって取り組んでいくことが必要です。子どもを認め信頼している姿勢を示すことが、人生を豊かに送るための土台づくりになっていきます。

3. 細かいことはあまり注意しないこと

勉強面や生活面など不得意な部分の改善に一所懸命取り組んでいると、いつも注意をしているような状況に陥ってしまいがちです。これだけはこのポイントに絞り、細かいことはあまり注意しないことが時には必要です。

(特別支援担当 平野 梓)

英語教育の目指すもの

C. ダグラス・ラミス「世界がもし100人の村だったら」という絵本を御存知ですか。「世界には63億人の人がいますがもしそれを100人の村に縮めると どうなるでしょう。」という文で始まるこの本は、短くて簡潔な文ばかりですが、世界の状況と私たちの生き方について考えさせてくれます。

中学生になると英語の授業が本格的に始まります。小学生までの英語と違って、教科としての特性を帯びてくるため、苦手意識を持つようになる子どもも出てきます。覚える単語は多く、学習する文法も複雑になります。

中学校外国語科の目標は、「コミュニケーション能力の基礎を養う」ことです。しかし、言語としての英語を学ぶことだけでなく、国際人としての資質を養うことも重要な目標のひとつだと考えられます。そのため教科書の内容は多岐にわたり、外国の文化はもとより、戦争と平和、環境問題や人権問題など、様々なテーマが取り上げられています。そのような題材を通して、子どもたちは国際人としての生き方をも学んでいくのです。

上記の絵本は、このように終わります。「もしもたくさんのわたし・たちが この村を愛することを知ったなら まだ間にあいます人びとを引き裂いている非道な力から この村を救えます きっと」。英語を学びながら世界の状況を知り、そこに生きる人びとを思いやる…そのような豊かな心を持った子どもたちを育てていきたいと思っています。

(英語科担当 松本礼子)

体力作りのために大切なこと

先日の全体保護者会で、本校の体力の現状についてお話ししました。体力については、関心が高い保護者の方も多く、保護者会の後に、家でもできるトレーニングや、使えそうな道具について問い合わせをいただきました。「家でもやってみます。」というお返事もいただき、大変感謝しております。

運動が嫌いな子は、体力がつきません。当たり前のことなのですが、文部科学省の調査で、運動時間が少ない子ほど、運動を「嫌い・苦手」と感じている割合が高いそうです。これでは体力格差が広がる一方です。その子どもたちが、運動をしたくなる条件として挙げた第1位は、『好き・できそうな種目ならやる』でした。やはり、子どもたちが楽しんで手軽に運動する環境を作ることが、重要と考えます。私が体育主任をするにあたって「楽しく運動する」ということを大前提で考えております。そこで、体育集会や朝運動では、何か一つでも楽しめる要素が入るように試行錯誤しております。お子さんがご家庭で話す内容で、運動に関することがありましたら、お知らせいただくと今後の参考になります。

さて、運動会が今月21日にあります。「あと1か月で足を速くするにはどうしたらいいですか？」というご質問を保護者の方からいただきました。トレーニングの仕方やコツもあるのですが、大人と一緒に楽しく走ってあげることかなり効果的です(その時は全力で相手してあげるといいです)。私が朝運動と一緒に走った子は「大人げない」と言いながらも、生き生きとした笑顔でグラウンドを後にします。こういった繰り返して、少しずつ伸びていくのだと思います。運動会でお子さんが活躍する姿を楽しみにしております。(体育主任 田中友也)

9月行事予定

- 1日(月) カレーの日、読み聞かせ
- 3日(水) クラブ
- 5日(金) 委員会、ファイターズ
- 10日(水) クラブ
- 12日(金) ファイターズ
- 15日(月) 創立記念式
(先輩は語る、今枝理事)
豚井の日、読み聞かせ、クラブ
- 16日(火) 独立記念日(休業日)
- 18日(木) 運動会予行
- 19日(金) 運動会準備
- 21日(日) 運動会
- 22日(月) 運動会振替休日
- 23日(火) 運動会片付け
- 24日(水) クラブ
- 26日(金) ファイターズ
- 28日(日) 運動会予備日
- 29日(月) 先輩は語る(舛岡先生)

【運動会にかかる日程について】

21日(日)が雨天の場合、通常授業となります(全学年6時間授業、15:05一斉下校、トランスポルテあり)。また、運動会の有無にかかわらず、22日(月)はお休みとなります。

運動会が28日(日)に延期になった場合、以下ようになります。

- ★ 28日(日)に実施できた場合
→29日(月)は振替休日となります。
- ★ 28日(日)に実施できなかった場合
→28日(日)はお休みになり、運動会は、以後29日(月)、30日(火)・・・と順延になります。

☆ **ご不明な点等ございましたら、体育主任または教務主任までお尋ねください。**